

種がき通報(第1報)

【平成30年7月5日】



宮城県水産技術総合センター
仙台地方振興事務所水産漁港部
東部地方振興事務所水産漁港部
宮城県漁業協同組合
宮城県漁協各支所青年部・研究会

7月3日に松島湾で臨時のカキ浮遊幼生調査を実施しましたので結果をお知らせします。

[概況]

1. 定地水温(0m)観測での積算水温は、佐須浜で530.2°C(昨年同時期426.9°C)です。桂島では677.1°C(昨年同時期574.6°C)で600°Cを超えています。
2. 7月3日の松島湾でのマガキ浮遊幼生の出現は全幼生数2,224~4,852個/100L, 大型幼生数は0~1個/100Lでした。
3. 7月5日現在の熟度指数の平均値は、松島湾(49.8→47.1%), 万石浦(47.1→43.9%)共にわずかに減少していました。

参考:積算温度

魚貝類の産卵やふ化の適温範囲において、水温と産卵・ふ化までの日数との積で、ほぼ一定の値を示します。カキの場合、春になって海水温が10°C以上になってから生殖細胞の分裂・増殖が盛んになることから、10°Cを基準として、それを超えた日々の海水温を積算して総計で600°Cに達した日を産卵開始の目安としています。

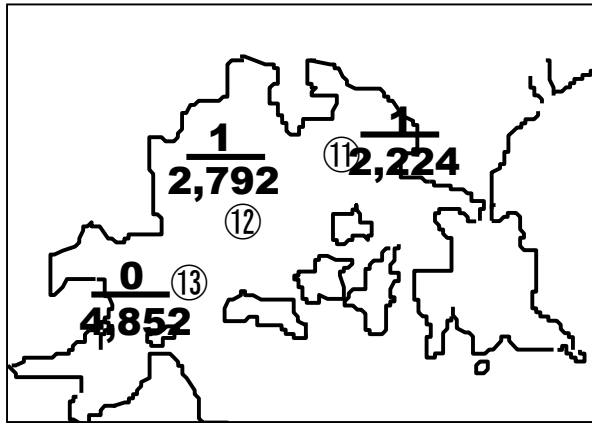
[連絡事項]

1. 各地先での浮遊幼生観測結果は随時、水産技術総合センター養殖生産チームまでFAX(0225-97-3444)で連絡下さい。
2. 本通報の内容は当センターのホームページ
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>でもご覧になれます。
2. 定期的な通報発行は7月17日(火)からの予定ですが、臨時の調査を行った場合は随時通報を発行します。

▼カキ浮遊幼生の出現状況調査結果(7/3)

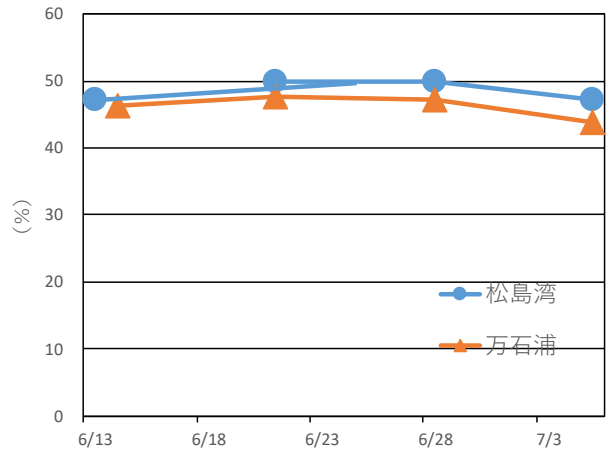
H30		7月3日 11:00~11:30					はれ
調査点		サイズ(μm)別幼生数(個/100L)					合計
		<100	100~150	150~200	200~250	250<	
松島湾	11	1,273	924	19	7	1	2,224
	12	2,199	387	202	3	1	2,792
	13	4,346	357	146	3	0	4,852

▼カキ浮遊幼生の出現状況(7/3)



上段: 付着期(250 μ m以上)
幼生数
下段: 全幼生数

▼カキ熟度調査結果(7/5)



▼研究会による調査結果

観測研究会	月日	調査点	水温(°C)	比重(塩分)	サイズ(μ m)別幼生数(個/100L)					備考	
					<100	100~150	150~200	200~250	250<		合計
石巻湾	7月2日	松前	18.0	22	0	0	1	0	1	2	雑貝多し!
		基幹濤	16.0	23	0	0	0	0	0	0	
		尾崎	22.0	18	0	0	0	0	0	0	
		生草	21.0	21	0	0	1	1	0	2	
		新免4号(沖)	21.0	16	0	0	0	0	0	0	
		新免4号(岸)	21.0	16	0	0	1	1	0	2	
		長浜(東)	22.0	19	0	0	4	4	0	8	
長浜(西)	22.0	18	2	1	1	1	1	6			
松島	7月1日	前原	25.6	2.92	—	57	4	1	1	63	
		種ガキ棚	27.3	2.84	—	71	1	0	0	72	
		高城	26.8	2.74	—	500以上	4	0	0	504以上	
		新力所	26.0	2.9	—	300以上	1	0	0	301以上	

▼東北地方 1か月予報(7月5日仙台管区気象台発表)

(7月7日から8月6日までの天候見通し)

<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

東北太平洋側では、期間の前半は、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、天気は数日の周期で変わるでしょう。

向こう1か月の平均気温は、高い確率50%です。降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、平年並または高い確率ともに40%です。2週目は、平年並または高い確率ともに40%です。3~4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。